

ひかり

2016年3月号



日本聖公会 三光教会

第644号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

復活日

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

ここをたち、父のところに行って言おう。「お父さん、わたしは天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。」(ルカ 15:18)

主は生きておられる！

司祭 グレース 神崎和子

イエス様につき従って行つた

女性たちは、イエス様の死をどの様に受けとつたのでしょうか。男性の弟子たちは、ユダヤの解放の夢をイエス様に託しましたが、十字架の死による敗北を感じて意気消沈してしまいました。しかし女性たちは、これと少し違うところに立っていたように思います。女性たちは、イエスご自身が告白された受難予告を繰り返し聞く中で、イエス様の身にふりかかる出来事をおぼろげに推察していたように思います。だからこそ、イエス様がベタニアの重い皮膚病をわずらっているシモンの家で食卓についておられる時、女性たちの中の一人が、高価なナルドの香油の壺を割ってイエス様に注いだのです。その行為を、イエス様はきちんと評価し、「埋葬の準備をしてくれた」と言われました。その時居合わせた女性たちは、イエス様の受難を間近なこととして予感したのではないのでしょうか。その時イエス様は、十字架の受難の死を

神のみ心として、避けようとはされず、総てを受け入る覚悟が備わっておりましたが、その覚悟を女性たちは男性とは異なる思いで受け止めていたように思います

それ故に女性たちはイエス様の十字架に直面し、空の墓の前に立ちつくしましたが、それでも何か新しいことが起こっているという予感を心に抱いていたのではないのでしょうか。そして「あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ」と言う天使の声を聞くのです。この時、イエス様が究極の苦しみを経験なさったがゆえに、私たちの苦しみ何もかもが分かってくるのだと直感しました。そして主は今も私と共に生きておられるという思いが突き上げてきたのです。そして「あの方は生きておられる。私たちが愛し救って下さったあの方は、今も生きておられる」と言い放つたのです。これ以降、彼女たちは生前のイエス様にすがりつくような生き方を越えて、復活のイエス様と共に生きていくのです。イエス様は時を越えて私たちの中にも生きておられます。このことを覚えイエス・キリストのご復活を喜び祝いましょう。

2月・3月の予定

◆2月

21日(日) 大斎節第2主日

28日(日) 大斎節第3主日

◆3月

1日(火) 主教デイビッド

4日(金) 聖書の学び(新約)

6日(日) 大斎節第4主日

7日(月) 殉教者パペチユアと仲間たち
3月逝去者記念聖餐式

8日(火) 聖書の学び(旧約)

12日(土) 主教教会博士グレゴリー

13日(日) 大斎節第5主日

15日(火) 聖書の学び(新約)

17日(木) 主教バトリック

18日(金) 主教教会博士エルサレムのシリル

19日(土) 聖書の学び(旧約)

20日(日) 復活前主日・教区合同堅信式

21日(月) 復活前月曜日

22日(火) 復活前火曜日・聖書の学び(旧約)

23日(水) 復活前水曜日

24日(木) 聖水曜日

25日(金) 聖金曜日(受難日)・聖マリヤへのみ告げの日

26日(土) 聖土曜日

27日(日) 復活日

イースター・ヴィジル

聖堂改築工事の 借入金完済、報告書を配布

2010年に完成した三光教会の新しい礼拝堂は、教会員のみならずの献金と、日本聖公会の各教区・諸教会の支援、及び管区・教区からの借入金などによって成り立ったものです。お恵みとその後
の努力によって、2015年12月には管区・教区からの借入金を完済し、名実ともに自分たちの礼拝堂となりました。この間の経緯、支出と献金の内訳、献金者芳名、今後の課題などを記した「三光教会礼拝堂改築工事の報告書」―工事借入金を完済しました！―がまとまり、受聖餐者総会で配布されました。改築工事への献金は次に予定される教会の建築営繕積立金計画へ引き継がれる予定です。

2016大斎研修報告 ①

「東京教区再編成準備室から

の提言」

―藤田新一郎氏が解説―

2月14日大斎節第1主日の礼拝後、聖堂にて標記の概説が次のように行なわれた。

①教区再編成準備室の設置

目的は教区成立100周年(二〇二〇年)を視野に入れて―。

①教区の現状分析と将来の研究

②聖公会の宣教体制の再編成

③教区財政制度の検証と再考

④牧師招聘、派遣制度の調査研究

②東京教区の現状

①信徒数の動向 二〇〇二―二〇一四年で634名の減少

②聖職者数は約一〇名の減少

二〇一四年には35の教会に対し現在司祭数20人前後となり、三光教会も毎週聖餐式ができる時代は終わろうとしている。その対策としては次のことが考えられる。

(1) 現在の教区の教会配置を白紙にして、街道沿い、或いは鉄道沿いに八、九の地域に区切り直して、地域ごとに協働し、独立採算制度にする。

(2) 教区の組織を再編成、スリム化し、現在約16ある教区の委員会
は独立性を保つ必要があるものを
除き主教座聖堂の配下か教区事務
所の配下に入れる。

主教座聖堂は宣教牧会エリアの下支えを使命とし、人材育成、教区の休眠状態にある資産の活用、教役者の派遣等により、エリア内教会の協働関係を強化、合同の聖書研究会、洗礼、堅信準備、キャンプ、会計の統合等を検討する。

以上のような解説がなされたが、いずれにしても「宣教なくして教会なし」との見地からは、聖職を誇りと甲斐あるものとする方策が最重要課題であろうと思われる。

(記・吉村輝夫)

2016大斎研修報告

②

「み言葉の礼拝」を学ぶ

―神崎和子司祭のお話―

2月21日、大斎節第2主日の聖餐式後に、神崎司祭より「み言葉の礼拝」についての資料を頂いて説明を受けました。

はじめに、なぜこの「み言葉の礼拝」が取り入れられるのかから

お話がありました。東京教区では聖職の70歳定年制度により20

20年には教区35の教会、礼拝堂で司祭が20名前後になる可能性

があります。現職の学校等への出向、新しい聖職が育っていない等

の諸事情で、主日に司祭不在になる教会が増え、三光教会も例外ではないと…。

主日、あるいは祝日に司祭が不在であっても、執事あるいは信徒奉仕者が司式を行ない信徒が聖書のみ言葉を中心に共に祈り、感謝と賛美の豊かな礼拝を献げる事が出来るように意図してこの式文が作成されたこと。下町教会グループ協議会では、お祈りを守る為に現在すでにこの式文が使用されて礼拝が行われているとのこと。

「み言葉の礼拝」についての使用上の一般指針10項目と礼拝の大切にするポイントについてのお話
も伺いました。

締め括りに司祭から「三光教会は聖餐式を大切にして来た教会であり、これからも何を大事にして行くのかが問われる。三光教会はこれからも「お礼拝」を大切にしていきたい」とのことでした。

「み言葉の礼拝」を実際に経験することで理解がさらに深まると考えております。(記・藤田清子)

婦人会だより

(2月)

2月21日 出席者29名

・聖歌457番

・「聖書の中の女性たち」の学びは12月に引き続きルカによる福音書第13章10節〜17節、安息日にイエス様に癒された女性の話です。その時代の女性の立場、その日が安息日であったことの意味についてのお話がありました。

・婦人会の遠足について話し合いをいたしました。みなさまから率直な御意見が数多く出されました。それぞれのお声を尊重しつつ、神崎司祭の御意向を伺いながら決めてまいります。気候の良い5月頃を予定しています。3月には日時、行き先など詳細をお知らせしますので奮って御参加ください。

(記・石田敏子)

2016年・三光教会

受聖餐者総会が開かれる

2月28日、聖餐式後に受聖餐者総会が開催された。神崎司祭のお祈りに始まり、次の議案が話し合われた。①2015年度教務報告 ②2015年度活動報告 ③2015年度会計決算報告・会計監査報告 ④活動計画案 ⑤2016年度会計予算案 ⑥修繕積立金承認。2015年度は、大きな出費もなく、感謝記念献金が多かったた

め、黒字となった。震災募金、建築募金が終了したことも大きい。約38万円の黒字は任意積立金に入れることとなった。

2016年度は約100万円

の赤字予算を組んでいる。毎週の教会の掃除に来ている方が減少しているため、業者に頼むかもしれないことで清掃費を増加。収入の方は感謝記念献金を抑え気味にし、バザーの予算も減少させた。2015年度が38万円黒字で、2016年度は100万円赤字になることには意見も出た。収入の見込み額に対し、支出予算額を組むべきであり、100万円の赤字予算は考えられないということであった。財務の方からは現実的には収入が減少してきていることを多くの方に認識してもらうためにもこの予算で通したいということで承認を得た。最後に、建築宮繕のための積み立て募金をする議案が承認されて総会は終了した。

年に一度の総会に、もっと多くの方の出席をお願いしたい。また総会の中である意見に拍手が起こったが、議事を左右するような意図的な拍手は控えていただきたい。(受聖餐者総会書記・橋本周二郎)

2016年度

諸委員会のメンバー

(3月現在)

〔総務委員会〕

◎大川由美子 ○頼仰史 有賀寿秋 池田かおる 伊藤和彦 大久保忠昭 大久保陽子 大越憲子 藤田太寅 藤田輝男 村井詔子 森輝子 柳原君子

・墓地委員会

藤田太寅 大川由美子 伊藤和彦 小笠原澄子 篠原智佐子 吉川晃 頼甲子

・建築宮繕委員会

大越伸二 伊藤和彦 石川恭温 大川由美子 大越保正 佐々木敬大 藤田輝男

〔財務委員会〕

◎大越保正 ○橋本周二郎 秋元清美 安次嶺昭男 稲田紫津子 佐藤功 佐藤牧子 高橋良枝 永井信行 藤田新一郎 森明子 吉川晃

〔礼拝委員会〕

◎橋本夏子 ○吉川晃 橋本周二郎 伊藤正子 今井香津子 福井康一郎 藤田誠 黒川文子 藤林圭子

〔宣教委員会〕

◎藤田新一郎 ○池田哲朗 五十嵐真知子 片桐和子 加藤由喜子 佐々木敬大 関塚晴美

〔社会委員会〕

◎頼甲子 ○伊藤和彦 石田敏子 小笠原澄子 大越信子 菊池武子 佐藤百合子 西川式子 スザンヌ・クーパー 平野淳子 本間郁子 宮田道子 柳沼多佳子 吉田恭子 柳原仁哉

〔広報委員会〕

◎鈴木一 ○藤田紀枝 大久保郁子 児玉美智子 西山春生 藤田明子 藤田清子 村井美帆 村上紗知子 吉村悦子 吉村輝夫

・情報委員会 藤田新一郎 安次嶺 石川恭温 保坂誠 牟田実

・歴史委員会 鈴木一 大久保忠昭 藤田紀枝 ほか

〔バザー委員会〕

◎池田哲朗 ○大川由美子 ○保坂誠 有賀寿秋 五十嵐真知子 池田かおる 伊藤ユリア 大久保郁子 小笠原澄子 斉藤和子 篠原智佐子 高田智子 保坂悠梨子 松野恵美 村井美帆 牟田実 森川恵美子 吉川和明 頼甲子 稲田紫津子

〔ステパノ会〕 松崎尚美 頼甲
子 安部信夫 藤田誠
・サポートメンバー 今野久美子
笹沼貴子 出口貴子 鍋島和幸
橋本泉
〔フィリピン協働プロジェクト〕
◎安次嶺佳子 永井智子 橋本周
二郎 藤田誠 松崎尚美 村上紗
知子 柳原仁哉
〔城南グループ教会協議会〕
伊藤和彦 大越伸二 大越保正
大久保郁子 小笠原湊子
〔教区代議員〕
大川由美子 松崎尚美 吉川晃

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が
少なくなりました。土曜日の午
前10時から1時間程ご奉仕くだ
さい。ご協力いただける方は直
接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子に
お掛けになったままで結構です。
●礼拝中の献金は、信施金とし
て伝道のために献げられるも
のです。金額は自由です。
●わからない点は隣の席の者か
案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続
いて聖餐式